

～ ゆめゆめスナップ 3月編 ～



3月の壁飾りは、「春の装い」



3月17日「一輪車検定」1年間で上手になりました。コマ回しに挑戦！



ジグソーパズルに夢中



定番の「ママごと」も人気です。



積み木でお城作り、脳を鍛えます。



アニメシアター「日本昔話」



3月10日幼稚園年長さんが見学に来ました。



きちんとたためます。字も時計も読めます。



3月の手づくりウィーク「プラ板」



バスケットボールもできます。一輪車に乗れるようになります。職員室は、先生のいるところ「こども園」にもある。 おじゃましました。

令和2年度 コロナに始まり、終わるかと思ったら、まだまだ続く？

「ただいま！」「おかえり～」児童センターに帰ってきた子どもたちは、友だちや支援員と共に遊んだり、宿題をしたり、ゲームや運動をしたりして過ごします。このほかにも、身の回りの整理整頓、衣服の調整、清潔の維持、休息などの基本的な生活に関すること、片付けや清掃活動の取り組みに加え、今年度は、マスク着用・手洗いなど新型コロナウイルス感染対策も行ってきました。

児童センターは、集団生活の場ですから、子ども同士のトラブルは必ずと言っていいくらい起きます。ですから、子ども一人一人の様子や支援員のかかわりを保護者に伝えていねいに伝えることも、欠かせない大事な仕事の一つです。お迎えのときの支援員とのやりとりも是非大切にしてほしいと思います。子どもたちが安心できる毎日の生活の場として、自ら進んで通い続けられるようにこれからも支えていきます。

この1年間、新型コロナウイルス感染者が出なくてホッとしています。引き続き、感染対策に取り組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

